

令和4年度

名古屋大学大学院情報学研究科
知能システム学専攻
入学試験問題（解析・線形代数）

令和3年8月5日

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはならない。
2. 試験終了まで退出できない。
3. 外国人留学生の志願者は、日本語と日本語以外の1言語間の辞書1冊に限り使用してよい。電子辞書の持ち込みは認めない。
4. 日本語または英語で解答すること。
5. 問題冊子、解答用紙1枚、草稿用紙1枚が配布されていることを確認すること。
6. 解答用紙の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。解答用紙に受験者の氏名を記入してはならない。
7. 解答用紙に書ききれない場合は、裏面を使用してもよい。ただし、裏面を使用した場合は、その旨、解答用紙表面右下に明記すること。
8. 解答用紙は試験終了後に提出すること。
9. 問題冊子、草稿用紙は試験終了後に持ち帰ること。

解析・線形代数

(解の導出過程も書くこと)

[1] 複素数 z に関する次の方程式を解け。 i は虚数単位を表す。

$$z^2 + 2z + 1 - 2i = 0$$

[2] 次の関数について、極値を求めよ。

$$f(x, y) = x^3 + y^3 - 3xy$$

[3] 次の2次形式について、以下の問いに答えよ。 a は定数である。

$$Q(x_1, x_2) = ax_1^2 + ax_2^2 + 2(a+1)x_1x_2$$

(a) 対称行列 A を用いて、 $Q = {}^t x A x$ と表すとき、 A を示せ。 ${}^t x$ は x の転置を表す。

(b) A の固有値を求めよ。

(c) 2次形式 Q が定符号であるための a の範囲を定めよ。

[4] 次の微分方程式 (*) について、以下の問いに答えよ。ただし、 $x > 0$ とする。

$$x^2 \frac{d^2y}{dx^2} - 3x \frac{dy}{dx} + 4y = 0 \quad (*)$$

(a) 微分方程式 (*) の解の一つは $y = x^m$ の形である。 m の値を求め、この解を示せ。

(b) (a) で示した微分方程式 (*) の解と x の関数 $u(x)$ を用い、 $\frac{du}{dx} = z$ とおいて、微分方程式 (*) を z の x に関する微分方程式に書き換えよ。

(c) (b) で得られた微分方程式を解き、微分方程式 (*) の一般解を求めよ。

Translation of technical terms

複素数	complex number	方程式	equation
虚数単位	imaginary unit	関数	function
極値	extreme value	2次形式	quadratic form
定数	constant	対称行列	symmetric matrix
転置	transpose	固有値	eigenvalue
定符号	definite	微分方程式	differential equation
解	solution	値	value
一般解	general solution		

令和4年度

名古屋大学大学院情報学研究科
知能システム学専攻
入学試験問題（確率・統計）

令和3年8月5日

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはならない。
2. 試験終了まで退出できない。
3. 外国人留学生の志願者は、日本語と日本語以外の1言語間の辞書1冊に限り使用してよい。電子辞書の持ち込みは認めない。
4. 日本語または英語で解答すること。
5. 問題冊子、解答用紙1枚、草稿用紙1枚が配布されていることを確認すること。
6. 解答用紙の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。解答用紙に受験者の氏名を記入してはならない。
7. 解答用紙に書ききれない場合は、裏面を使用してもよい。ただし、裏面を使用した場合は、その旨、解答用紙表面右下に明記すること。
8. 解答用紙は試験終了後に提出すること。
9. 問題冊子、草稿用紙は試験終了後に持ち帰ること。

確率・統計

解の導出過程も書くこと。問題を解く上で必要なら表に示す対数の値を用いてよい。

[1] 長さ 1 の線分上の無作為に選ばれた位置に点を配置し、この点で線分を切断する。切断後の全ての線分の長さは 0 より大きいとする。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) 点を 1 つ配置し、線分を切断して 2 つに分ける。切断後の線分の中で少なくとも 1 つの長さが 0.7 より長くなる確率を求めよ。
- (2) 点を 2 つ配置し、線分を切断して 3 つに分ける。切断後の線分の中で少なくとも 1 つの長さが 0.5 より長くなる確率を求めよ。

[2] 確率変数 X は区間 $[1,3]$ における連続一様分布に従う。

- (1) X の確率密度関数を書け。
- (2) $Y = X^2 + 2$ とおくとき Y の確率密度関数を求めよ。

[3] 1 から 6 の目が全て同一の確率で出るサイコロがある。

- (1) サイコロを n 回振ったとき 1 の目が出る回数を X とおく。1 の目が X 回出る確率 $P(X)$ を書け。
- (2) 1 の目が全く出ない確率を 0.4 以上とするためには、サイコロを何回まで振ることができるか。
- (3) サイコロを 10 回振ったとき、1 の目が出る回数が 1 回以下となる確率は 0.5 以上になるか。理由を添えて答えよ。

表 対数 $\log_e x$ の値

$\log_e 2$	$\log_e 3$	$\log_e 4$	$\log_e 5$	$\log_e 6$	$\log_e 7$	$\log_e 8$	$\log_e 9$
0.6931	1.0986	1.3863	1.6094	1.7918	1.9459	2.0794	2.1972

Translation of technical terms

対数 : logarithm, 線分 : line segment, 無作為 : random, 点 : point, 確率 : probability,
確率変数 : random variable, 連続一様分布 : continuous uniform distribution,
確率密度関数 : probability density function, サイコロ : dice,

令和4年度

名古屋大学大学院情報学研究科
知能システム学専攻
入学試験問題（プログラミング）

令和3年8月5日

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはならない。
2. 試験終了まで退出できない。
3. 外国人留学生の志願者は、日本語と日本語以外の1言語間の辞書1冊に限り使用してよい。電子辞書の持ち込みは認めない。
4. 日本語または英語で解答すること。
5. 問題冊子、解答用紙1枚、草稿用紙1枚が配布されていることを確認すること。
6. 解答用紙の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。解答用紙に受験者の氏名を記入してはならない。
7. 解答用紙に書ききれない場合は、裏面を使用してもよい。ただし、裏面を使用した場合は、その旨、解答用紙表面右下に明記すること。
8. 解答用紙は試験終了後に提出すること。
9. 問題冊子、草稿用紙は試験終了後に持ち帰ること。

プログラミング

3ページ目からのプログラムは、ヒトの移動による感染症の広がりをシミュレーションするプログラムである。なお、プログラム中の`\`は空白記号である。

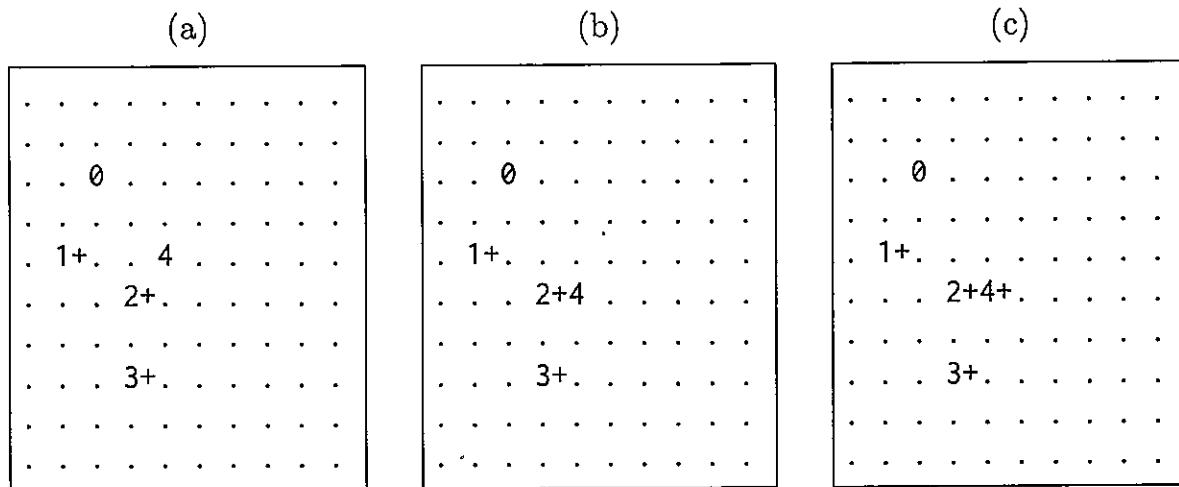
プログラムにおいて112行目から116行目が各ヒトの初期設定を示している。5項目で示される値は、順番にヒトの位置のx座標、y座標、x座標の移動方向、y座標の移動方向、感染の有無を示している。例えば113行目の`{1, 2, 0, +1, True}`は、ヒト1が最初に`(1, 2)`にいて、次の時刻には`(1+0, 2+1)`へ移動し、現時点で感染していることを示している。ある時刻において、感染しているヒトと8方向いずれかで隣接するヒトは感染する。その後、設定された移動方向に従ってヒトは移動する。このとき、`SIZE×SIZE`の範囲外には移動しない。移動できない場合はその場に留まり、次の時刻からは逆方向に移動する。

次ページは出力結果である。この出力結果において、各数字はヒトを表わし、数字の横の`+`はそのヒトが感染していることを表わす。`time 0`は初期状態を出力したものであり、`time 9`までの結果が出力されている。また最後にヒト0の感染経路が表示されている。

このとき以下の問い合わせよ。

(1) プログラム中の空欄A, B, Cを埋めてプログラムを完成させよ。

(2) `time 2`の出力結果として正しいものを以下から選べ。



(3) 48行目からの関数 `update()` の目的を説明せよ。

(4) コメントアウトされた96行目から97行目はデバッグ用の記述である。コメントアウトを解除し、この行を実行すると、例えば`time 8`の状態を示す部分の表示は右のような結果になる。`time 9`の状態を同様の形式で記述せよ。

8: 0(8,8) (+1,+1)
8: 1(1,9) (+0,-1)
8: 2(9,9) (+1,+1)
8: 3(3,6) (+0,-1)
8: 4(4,9) (+0,+1)

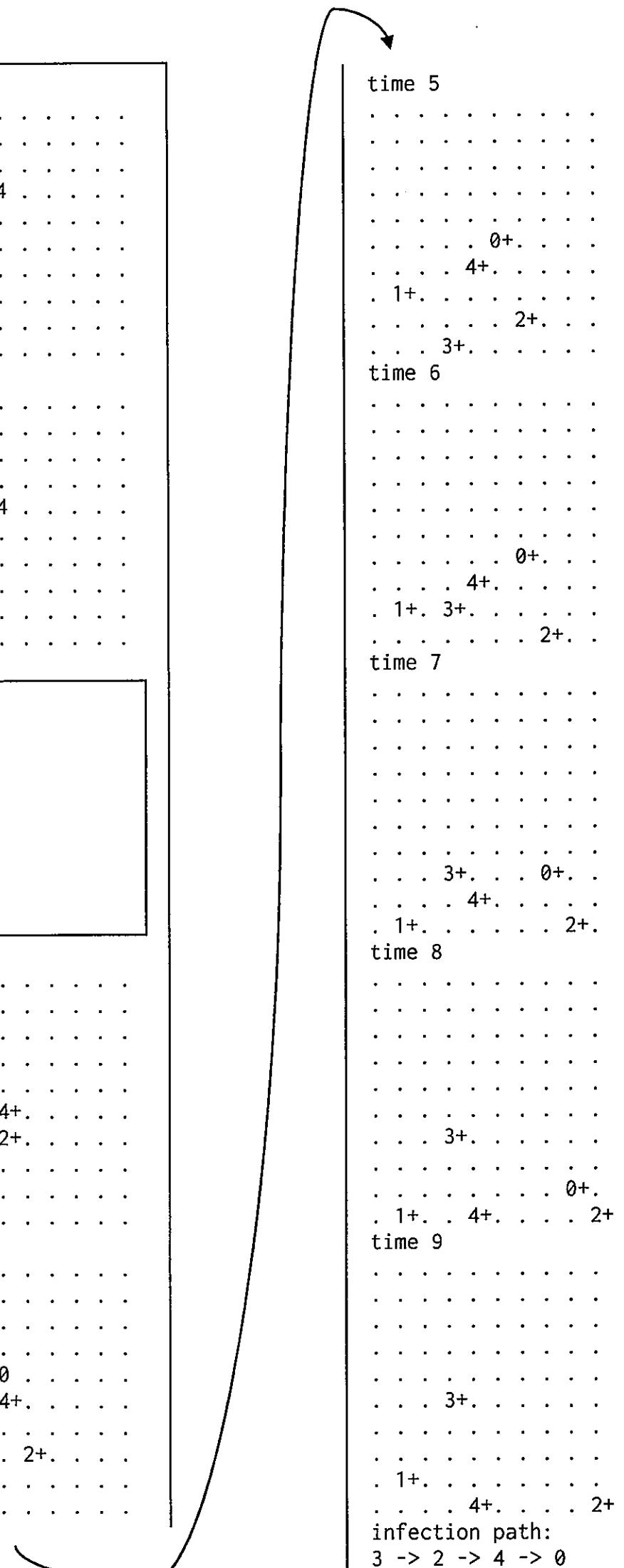
(5) 出力結果の`time 9`において0が表示されていない。その理由を説明せよ。

Translation of technical terms

感染症	infectious disease	シミュレーション	simulation
初期設定	initial setting	5項目	5-tuple
感染	infection	隣接する	neighbor
関数	function	コメントアウト	comment out

座標 coordinate 経路 path デバッグ debug

出力結果



プログラム

```
1 #include <stdio.h>
2 #define True 1
3 #define False 0
4 #define N 5
5 #define SIZE 10
6 #define PERIOD 10
7
8 typedef struct {
9     int x, y, stepx, stepy, infected, source;
10 } Person;
11
12 Person persons[N];
13 int map[PERIOD][SIZE][SIZE];
14
15 Person initialize(int state[5]) {
16     Person person;
17
18     person.x = state[0];
19     person.y = state[1];
20     person.stepx = state[2];
21     person.stepy = state[3];
22     person.infected = state[4];
23     person.source = -1;
24
25     return person;
26 }
27
28 void print_map(int t) {
29     int i, x, y;
30
31     for (y = 0; y < SIZE; y++) {
32         for (x = 0; x < SIZE; x++) {
33             i = map[t][x][y];
34             if (i >= 0) {
35                 printf("%d", i);
36                 if (persons[i].infected)
37                     printf("+");
38                 else
39                     printf("u");
40             }
41             else
42                 printf("..");
43         }
44         printf("\n");
45     }
46 }
47 }
```

```

48 int update(int d, int step) {
49     d = d + step;
50     if (d < 0)
51         d = 0;
52     if (d >= SIZE)
53         d = [A];
54
55     return d;
56 }
57
58 void infect(int t) {
59     int i, x, y, xx, yy, n;
60
61     for (i = 0; i < N; i++) {
62         if (!persons[i].infected)
63             continue;
64         for (xx = -1; xx <= 1; xx++)
65             for (yy = -1; yy <= 1; yy++) {
66                 x = update(persons[i].x, xx);
67                 y = update(persons[i].y, yy);
68                 n = map[t][x][y];
69                 if (n >= 0 && !persons[n].infected) {
70                     persons[n].infected = True;
71                     persons[n].source = i;
72                 }
73             }
74     }
75 }
76
77 void move(int t) {
78     int i, x, y;
79
80     for (i = 0; i < N; i++) {
81         x = update(persons[i].x, persons[i].stepx);
82         y = update(persons[i].y, persons[i].stepy);
83
84         if (map[t][x][y] >= 0) {
85             x = persons[i].x;
86             y = persons[i].y;
87         }
88         if (persons[i].x == x && persons[i].y == y) {
89             persons[i].stepx = -persons[i].stepx;
90             persons[i].stepy = -persons[i].stepy;
91         }
92         map[t][x][y] = [B];
93         persons[i].x = x;
94         persons[i].y = y;
95
96         /* printf("%d: %d(%d,%d) (%+d,%+d)\n",
97            t, i, x, y, persons[i].stepx, persons[i].stepy); */
98     }
99 }
100

```

```

101 void print_path(int i) {
102     if (persons[i].source > 0) {
103         [ ] = C;
104         printf(" -> %d", i);
105     }
106     else
107         printf("%d", i);
108 }
109
110 int main(void) {
111     int initial_states[N][5] = {
112         {0, 0, +1, +1, False},
113         {1, 2, 0, +1, True},
114         {2, 4, -1, -1, False},
115         {3, 5, 0, +1, True},
116         {4, 3, 0, +1, False}};
117     int i, t, x, y;
118
119     for (t = 0; t < PERIOD; t++)
120         for (x = 0; x < SIZE; x++)
121             for (y = 0; y < SIZE; y++)
122                 map[t][x][y] = -1;
123
124     for (i = 0; i < N; i++) {
125         persons[i] = initialize(initial_states[i]);
126         map[0][persons[i].x][persons[i].y] = i;
127     }
128     printf("time_0\n");
129     print_map(0);
130     for (t = 0; t < PERIOD - 1; t++) {
131         infect(t);
132         move(t + 1);
133         printf("time_%d\n", t + 1);
134         print_map(t + 1);
135     }
136     printf("infection_path:\n");
137     print_path(0);
138     printf("\n");
139
140     return 0;
141 }
```